



令和4年11月17日
総合政策局情報政策課

「国土交通月例経済(令和4年11月号)」

国土交通省では、「国土交通月例経済(令和4年11月号)」を発表したのでお知らせいたします。

概況は、別紙のとおりです。なお、詳細につきましては、以下の URL よりご覧ください。

建設分野 https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/r04/11/construction_menu.html

交通分野 https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/transport/transport_menu.html

本件につきまして、ご質問やご要望等ございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

国土交通月例経済は、建設分野や交通分野の統計をはじめ、事業者や関係団体が公表している様々なデータの中から、主要な項目をまとめて毎月公表しています。

問い合わせ先

総合政策局情報政策課 中村、野村

TEL:(03)5253-8111(内線:28414)

FAX:(03)5253-1567

総合政策局情報政策課建設経済統計調査室 宮田

TEL:(03)5253-8111(内線:28631)

FAX:(03)5253-1566

国土交通月例経済（令和4年11月号）概況

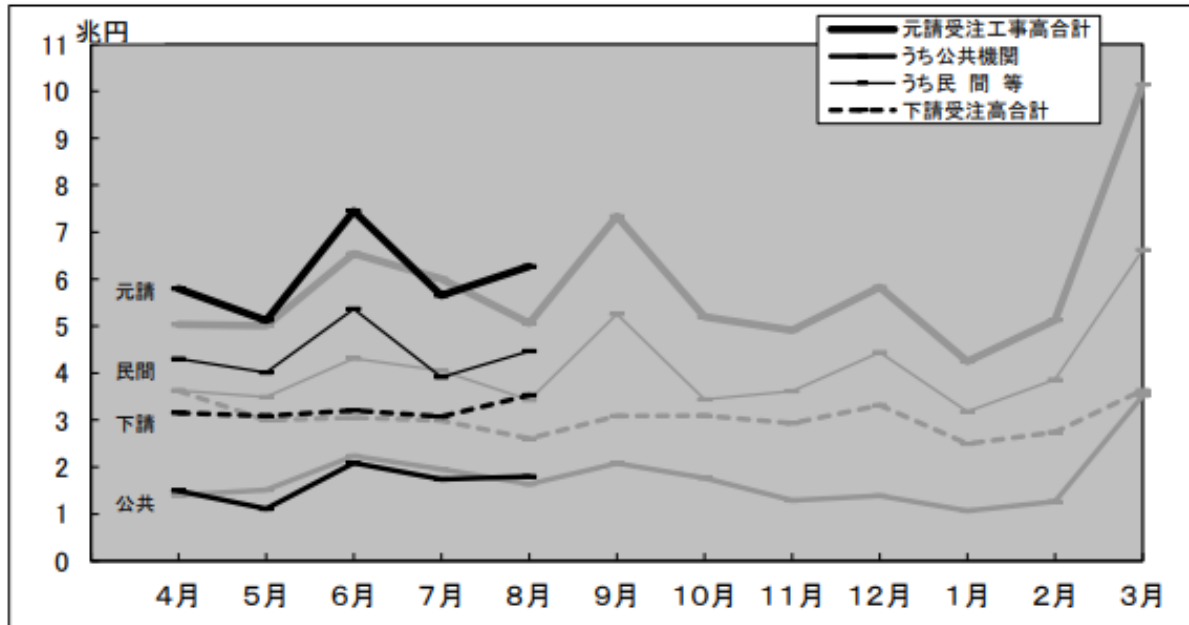
I 建設分野

1. 建設工事の受注高

8月の受注高は9兆7,954億円で、前年同月比27.8%増加した。うち元請受注高は6兆2,681億円で、同23.9%増加し、下請受注高は3兆5,273億円で、同35.5%増加した。

元請受注高のうち公共機関からの受注高は1兆8,002億円で、同10.2%増加し、民間等からの受注高は4兆4,679億円で、同30.4%増加した。

受注高の推移(令和4年度)

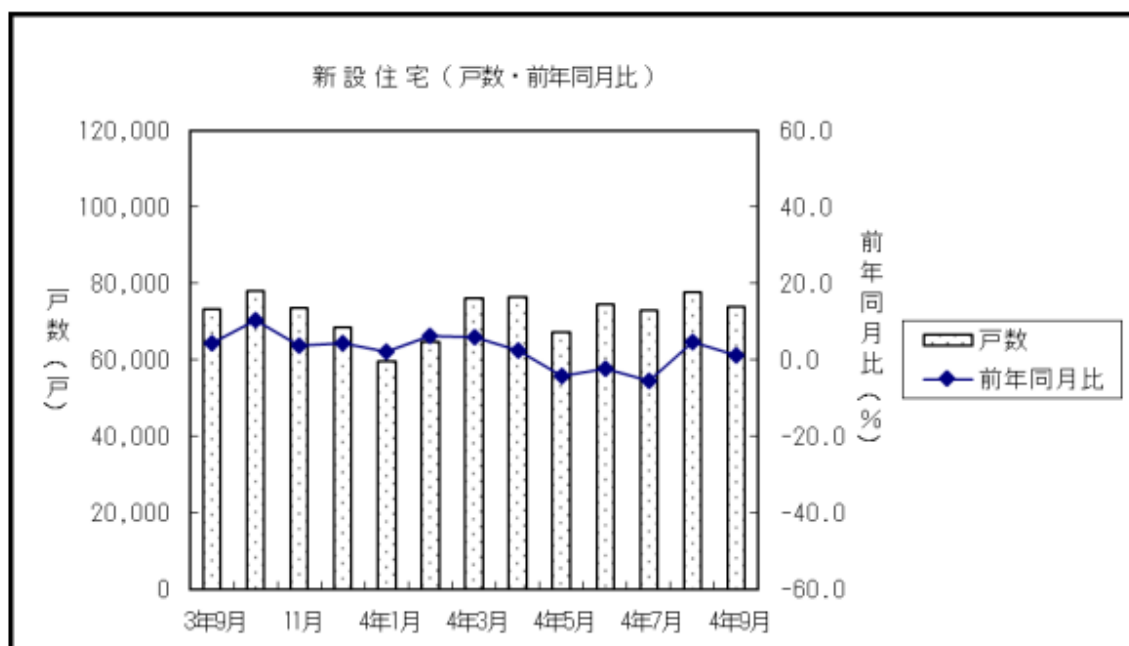


(グラフ中の淡色の線は、令和3年度の推移)

出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建設工事受注動態統計 記者発表資料」
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00600130&tstat=000001015811>

2. 住宅着工

9月の新設住宅着工は、持家は減少したが、貸家及び分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比1.0%の増加となった。また、季節調整済年率換算値では前月比5.1%の減少となった。



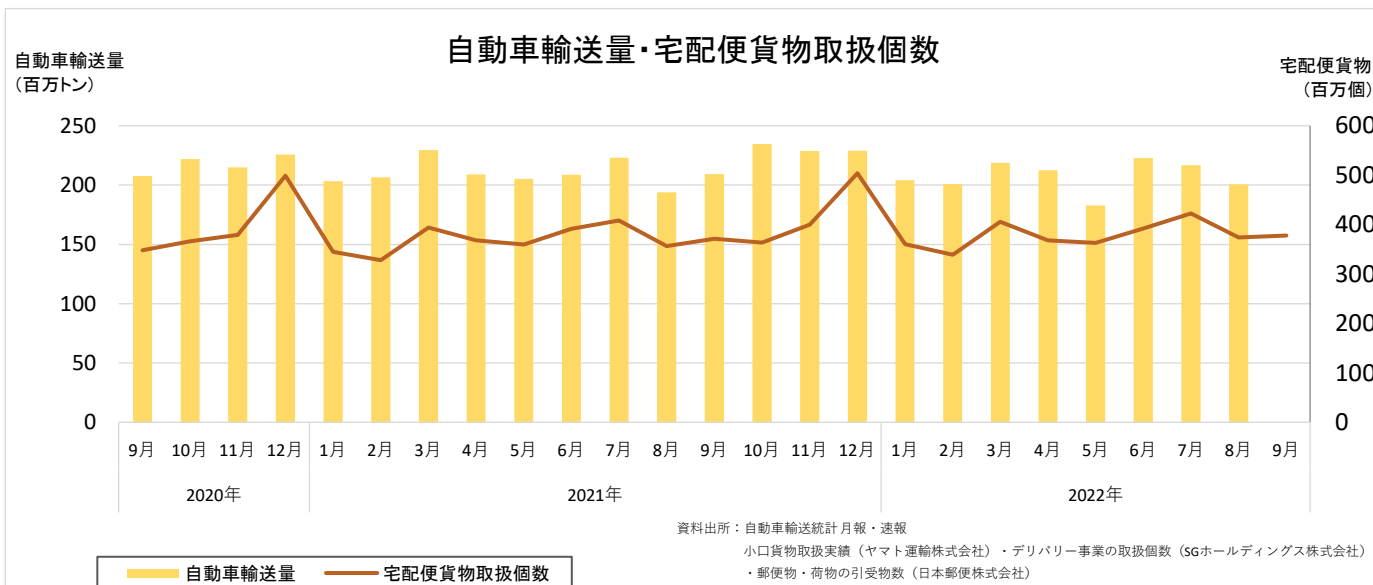
出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建築着工統計 記者発表資料」
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search?page=1&toukei=00600120&kikan=00600>

II 交通分野

1. 貨物輸送

(1) 自動車

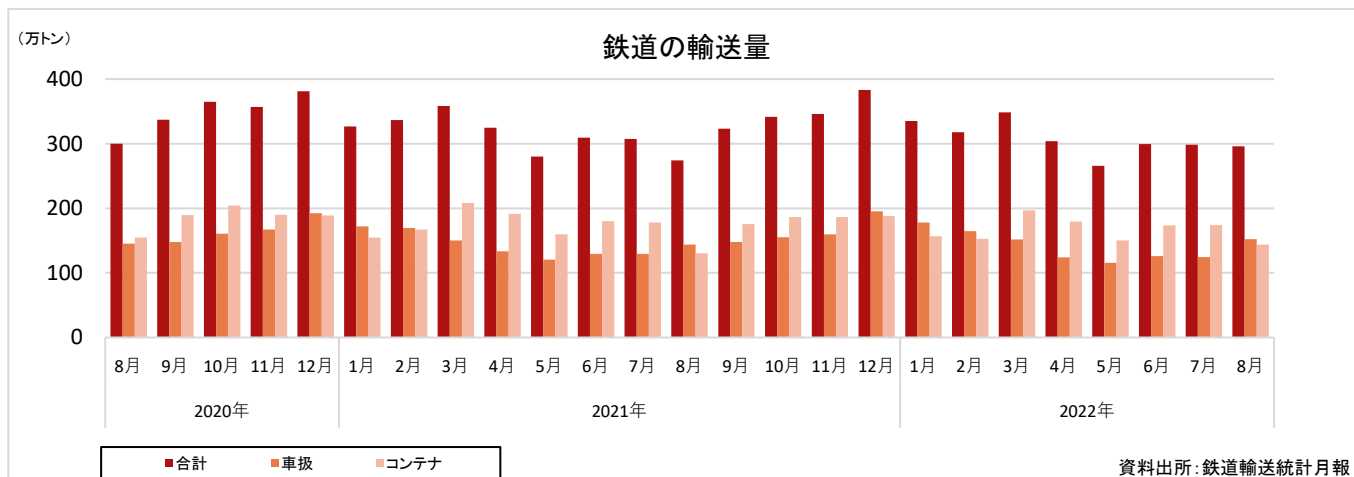
8月の自動車の輸送量は201百万トン（対前年同月比3.4%増加）、9月の宅配便貨物の取扱事業者（大手3社）による宅配便貨物取扱個数は378百万個（対前年同月比1.8%増加）となった。



(2) 鉄道

8月の鉄道の輸送量は296万トン（対前年同月比7.9%増加）となった。

そのうち、車扱は152万トン、コンテナは144万トンであった。

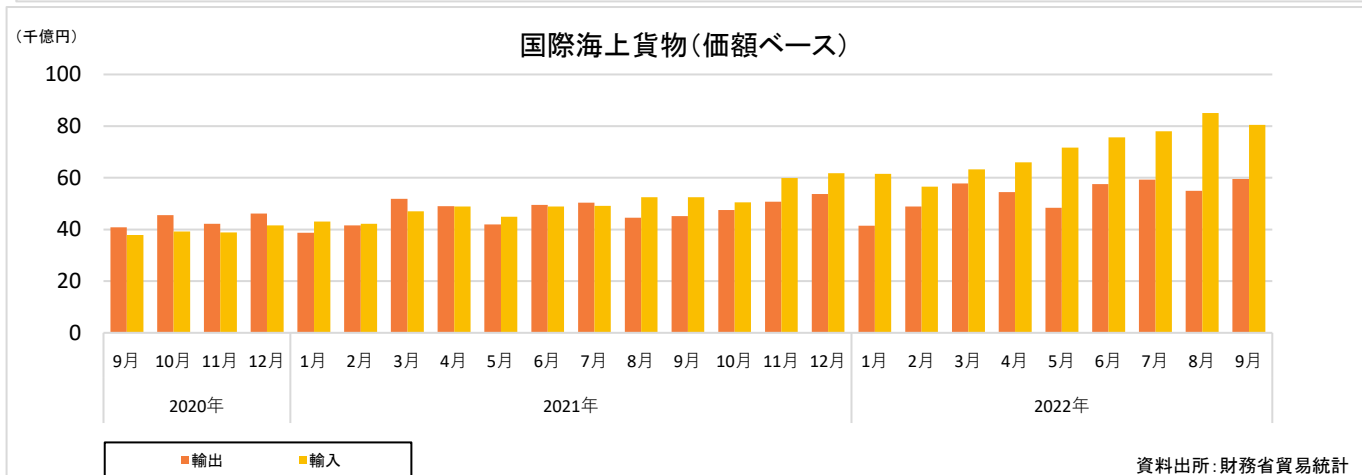
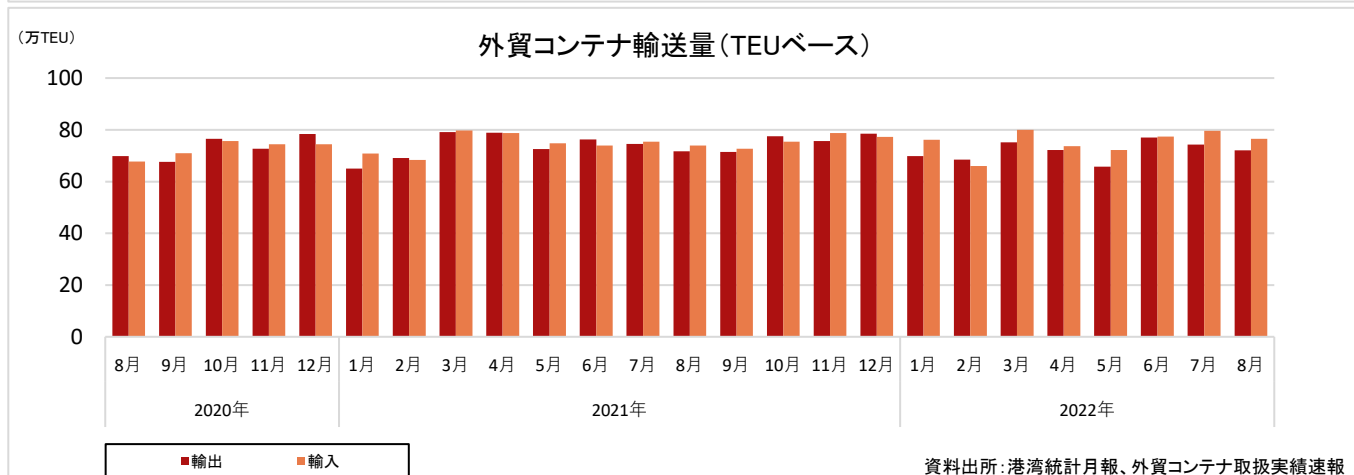
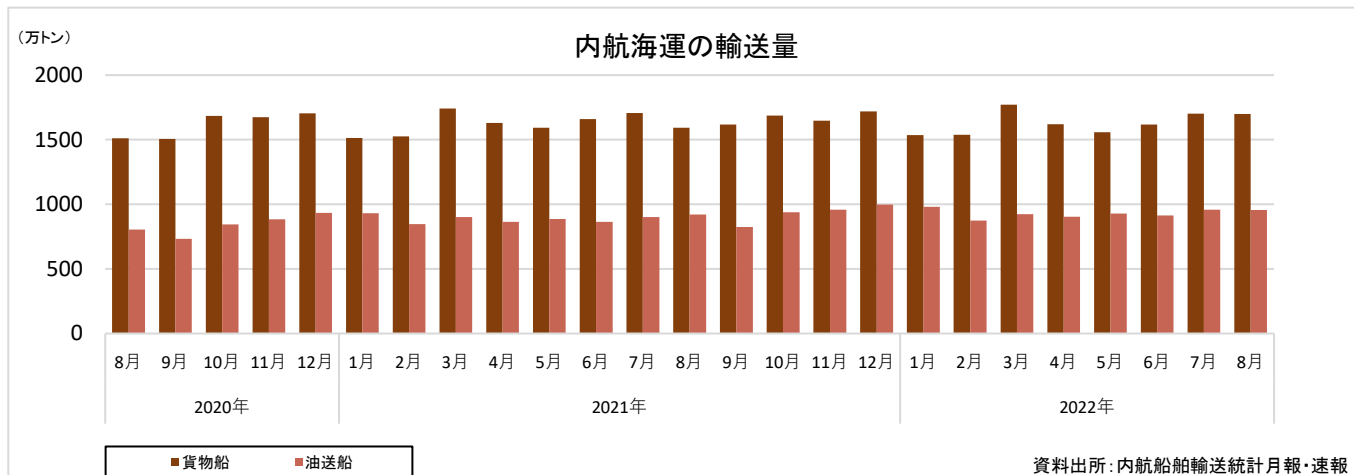


(3) 海運

8月の内航海運の輸送量は、貨物船1,701万トン（対前年同月比6.7%増加）、油送船955万トン（対前年同月比3.6%増加）となった。

8月の外航海運（外貿コンテナ）の輸送量は、輸出72万TEU（対前年同月比4.7%増加）、輸入77万TEU（対前年同月比1.4%増加）となった。

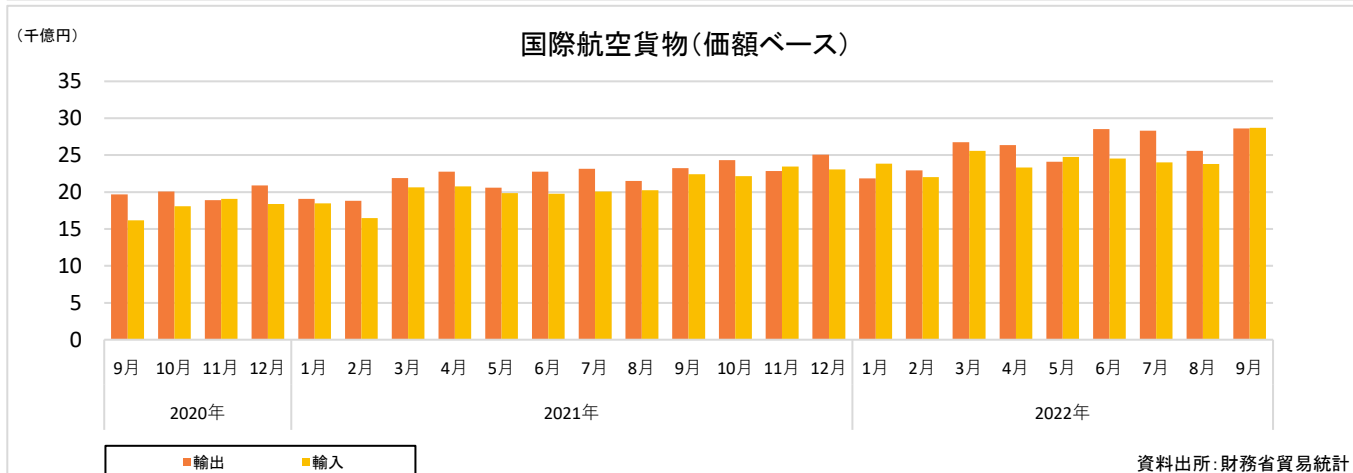
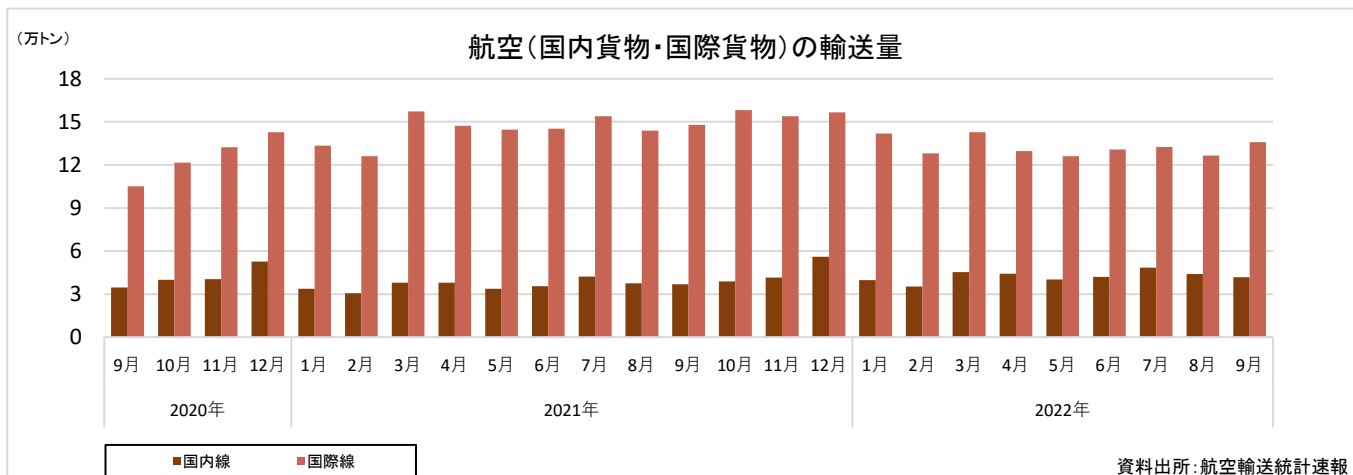
9月の国際海上貨物（価額ベース）は、輸出6.0兆円（対前年同月比31.9%増加）、輸入8.0兆円（対前年同月比53.2%増加）となった。



(4) 航空

9月の航空の輸送量は、国内線 42 千トン（対前年同月比 14.7%増加）、国際線 136 千トン（対前年同月比 13.9%減少）となった。

9月の国際航空貨物（価額ベース）は、輸出 2.9 兆円（対前年同月比 23.2%増加）、輸入 2.9 兆円（対前年同月比 28.1%増加）となった。

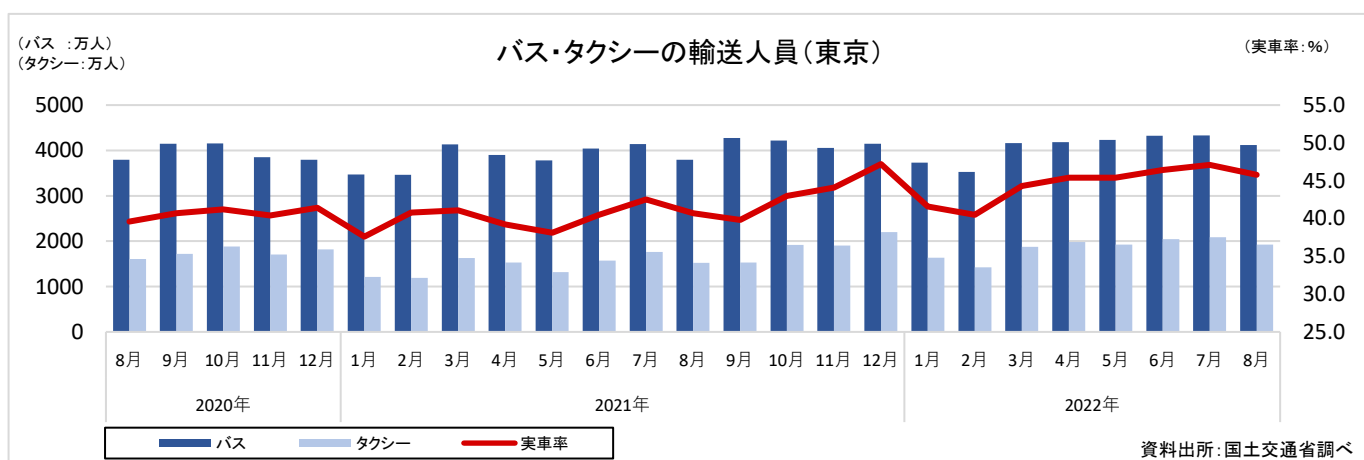
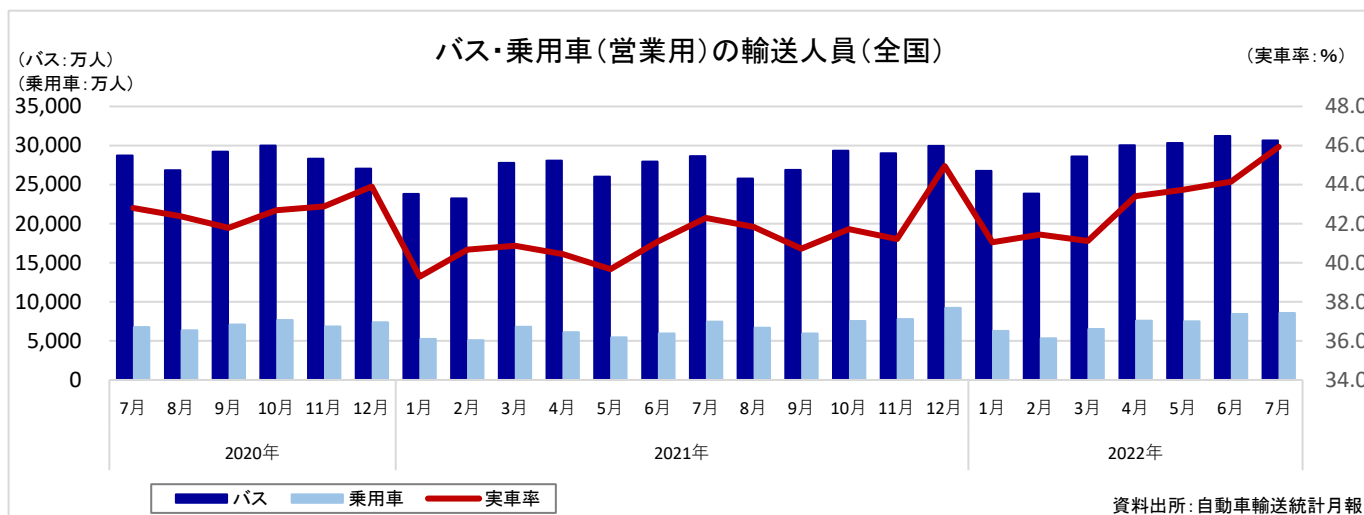


2. 旅客輸送

(1) バス・タクシー

7月のバス（全国の乗車定員11名以上の乗合バス）の輸送人員は30,632万人（対前年同月比6.9%増加）、乗用車（全国の乗車定員10名以下の営業用乗用車）の輸送人員は8,586万人（対前年同月比15.3%増加）、実車率は45.9%となった。

8月のバス（東京均一制区間を運行する乗合事業者（10社））の輸送人員は4,123万人（対前年同月比8.6%増加）、8月のタクシー（東京都（島しょを除く）の全社）の輸送人員は1,926万人（対前年同月比26.4%増加）、実車率は45.8%となった。



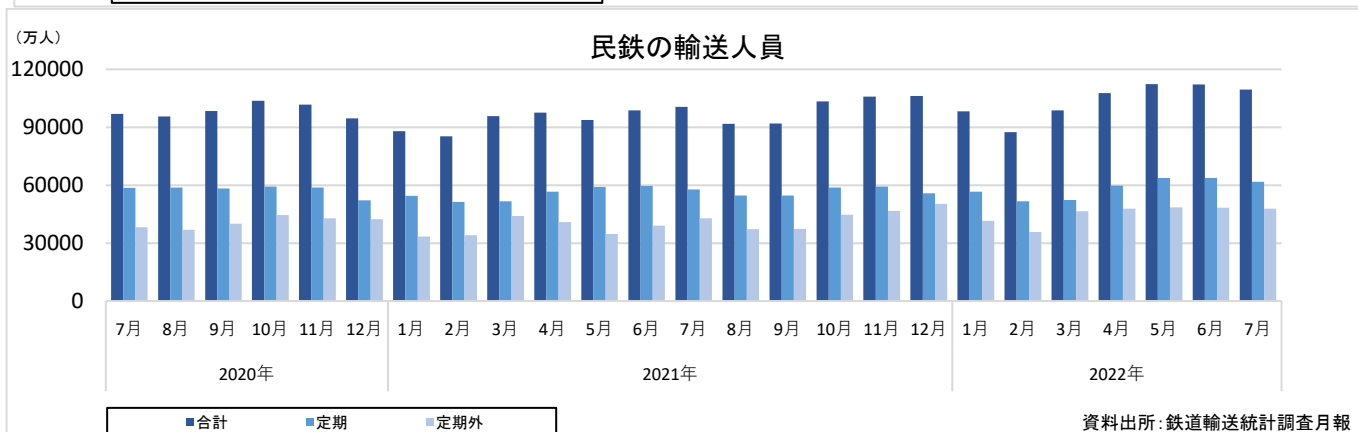
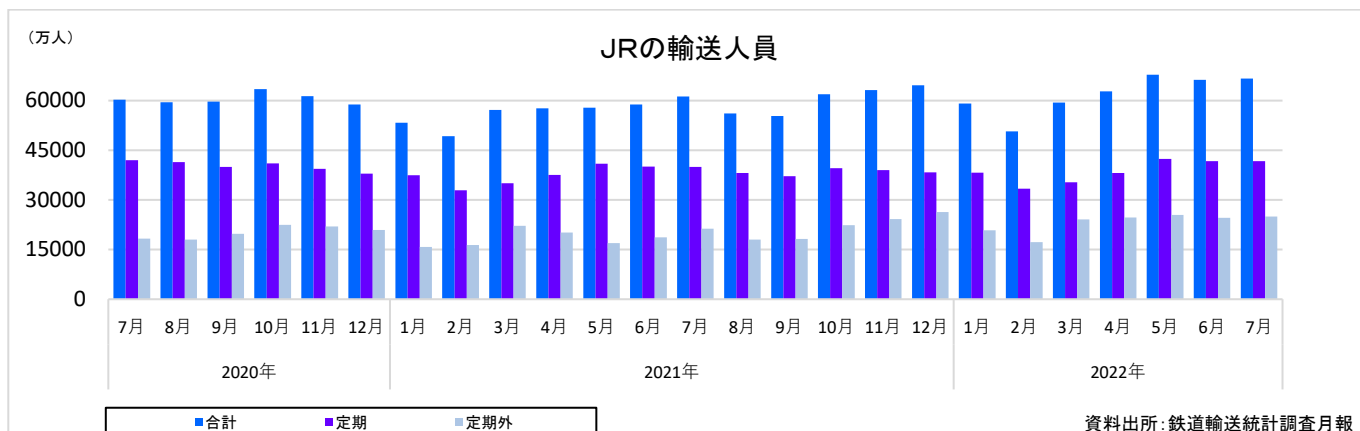
(2) 鉄道

7月のJRの輸送人員は66,705万人（対前年同月比8.8%増加）となった。

そのうち、定期は41,685万人、定期外は25,021万人であった。

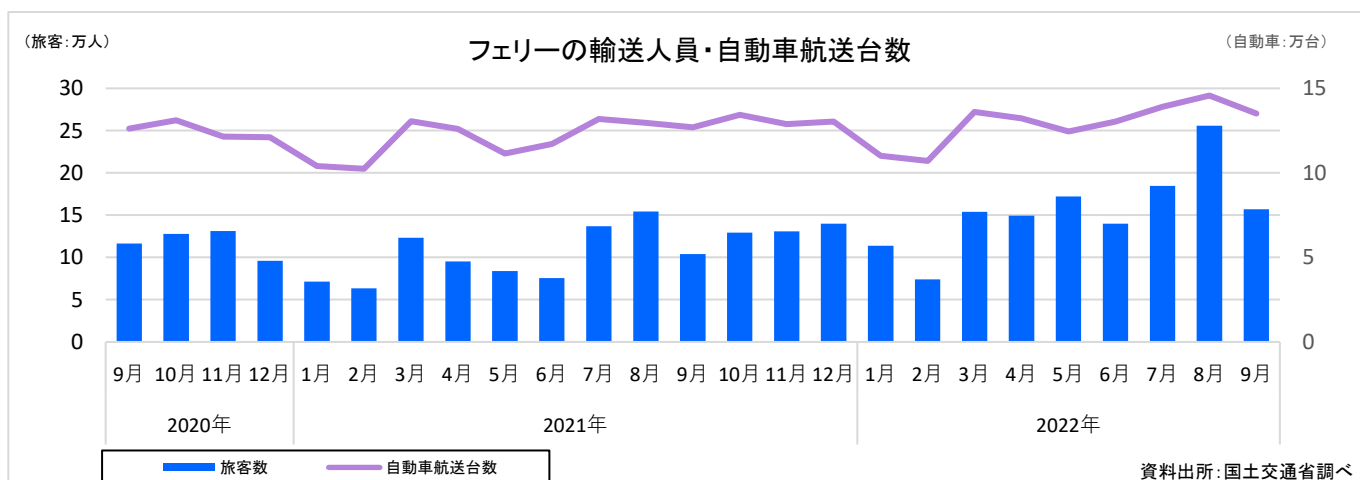
7月の民鉄の輸送人員は109,520万人（対前年同月比9.0%増加）となった。

そのうち、定期は61,728万人、定期外は47,791万人であった。



(3) フェリー

9月の長距離フェリーの輸送人員は16万人（対前年同月比51.2%増加）、自動車航送台数は14万台（対前年同月比6.3%増加）となった。

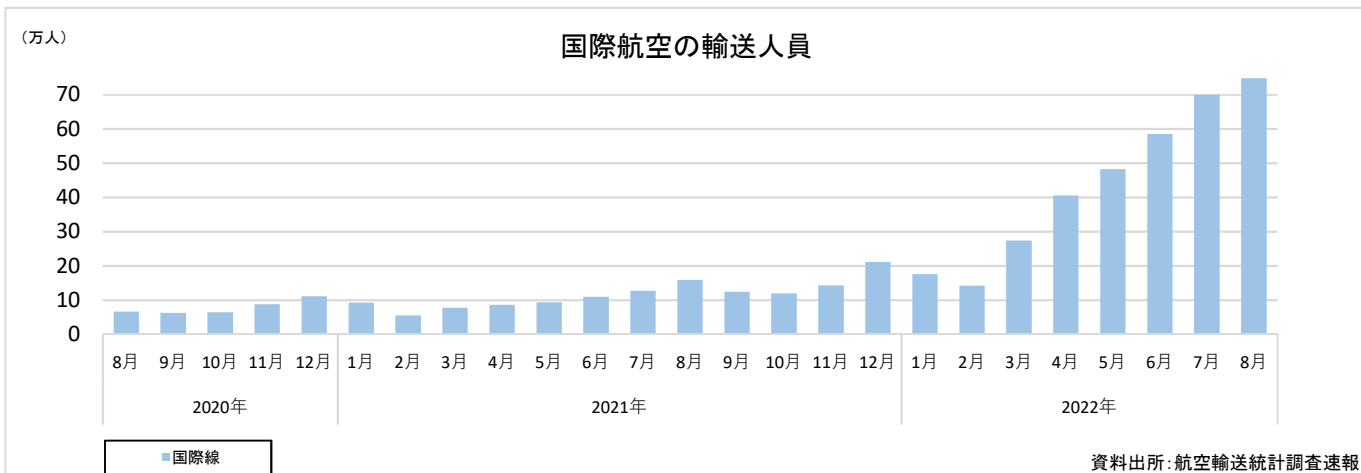
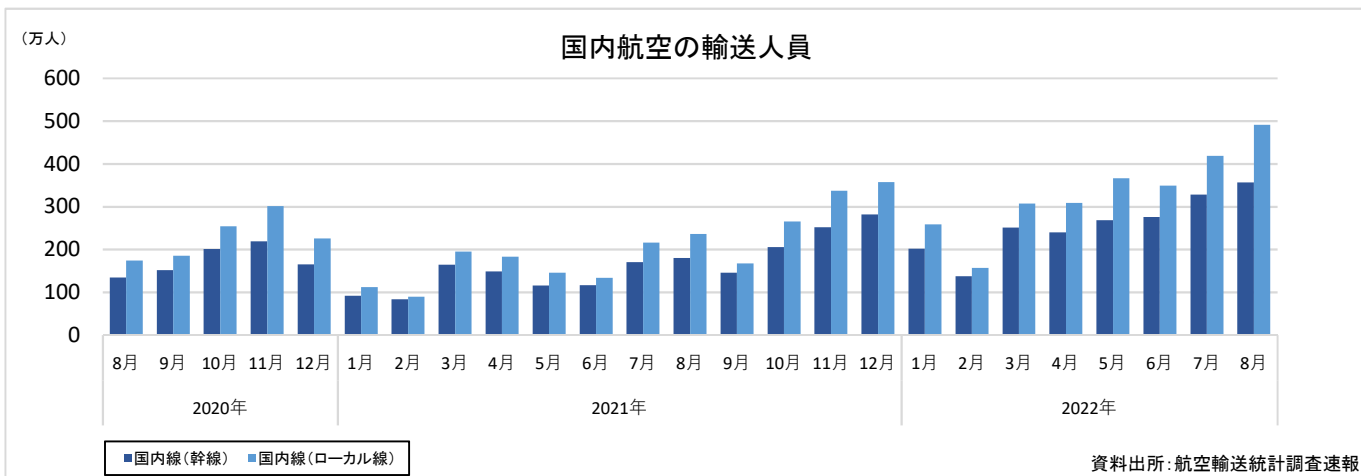


(4) 航空

8月の国内線の輸送人員は849万人（対前年同月比103.8%増加）となった。

そのうち、幹線は357万人、ローカル線は492万人であった。

8月の国際線の輸送人員は75万人（対前年同月比371.7%増加）となった。



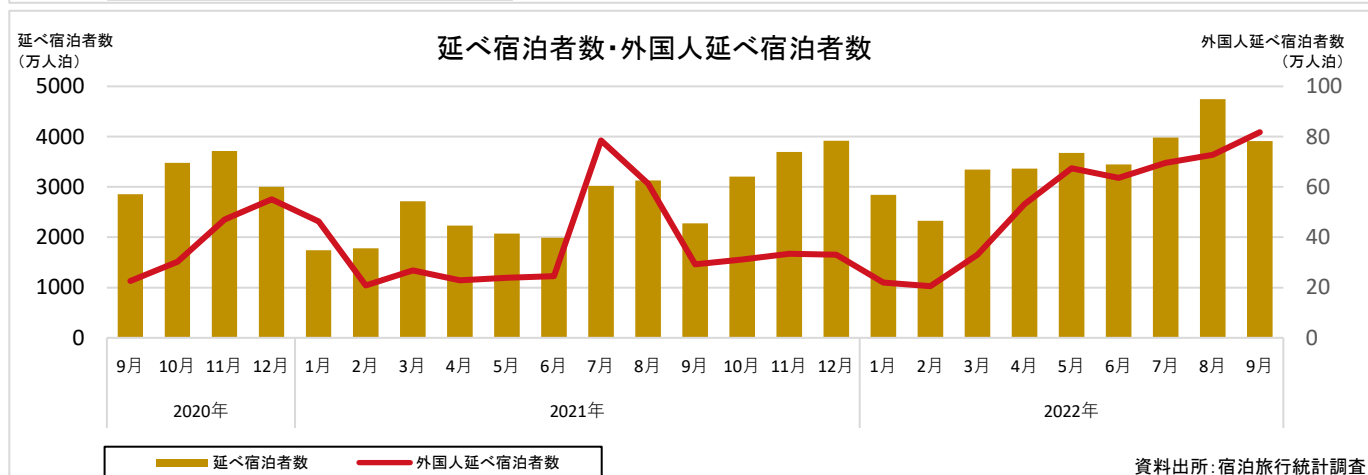
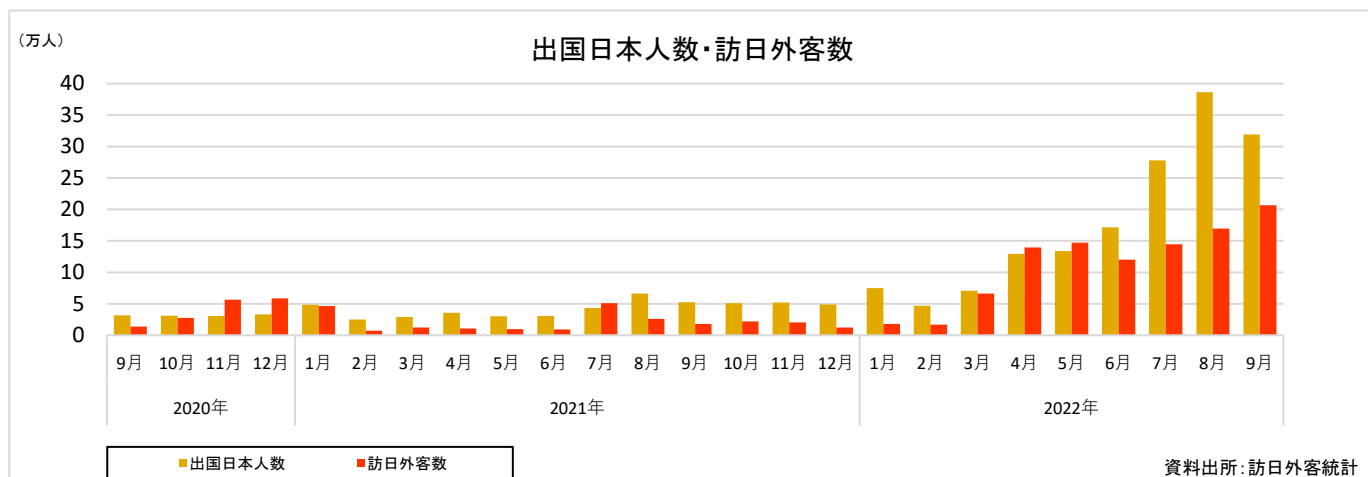
3. 観光分野

(1) 出国日本人数、訪日外客数、宿泊者数

9月の出国日本人数は32万人(対前年同月比509.6%増加)、訪日外客数は21万人(対前年同月比1,065.3%増加)となった。

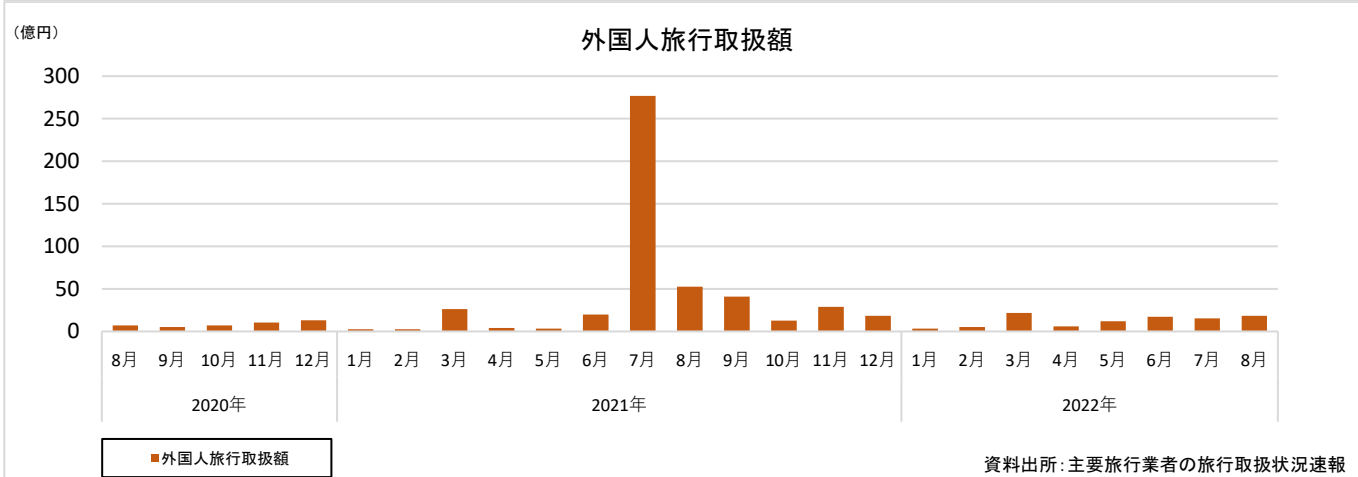
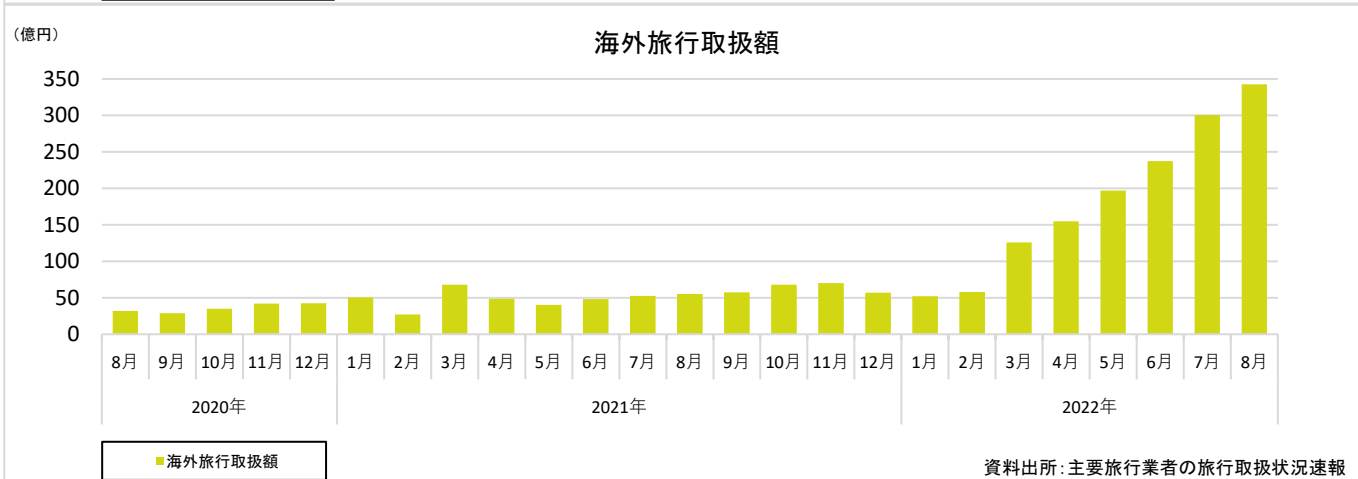
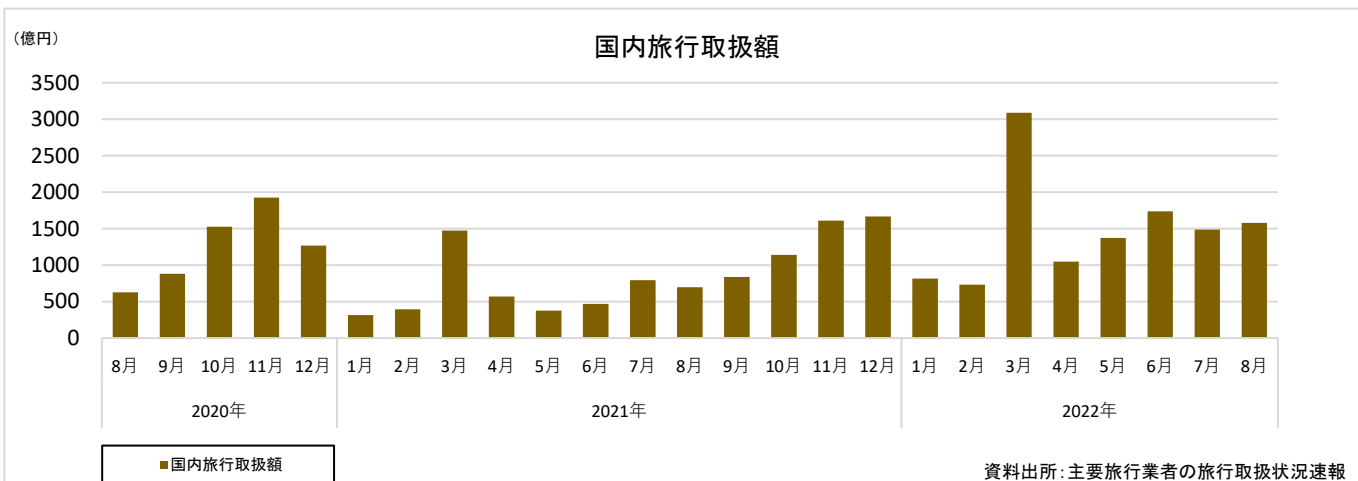
9月の延べ宿泊者数は3,914万人泊(対前年同月比71.9%増加)となった。

そのうち、外国人延べ宿泊者数は82万人泊(外国人シェア2.1%)であった。



(2) 主要旅行業者の旅行取扱状況

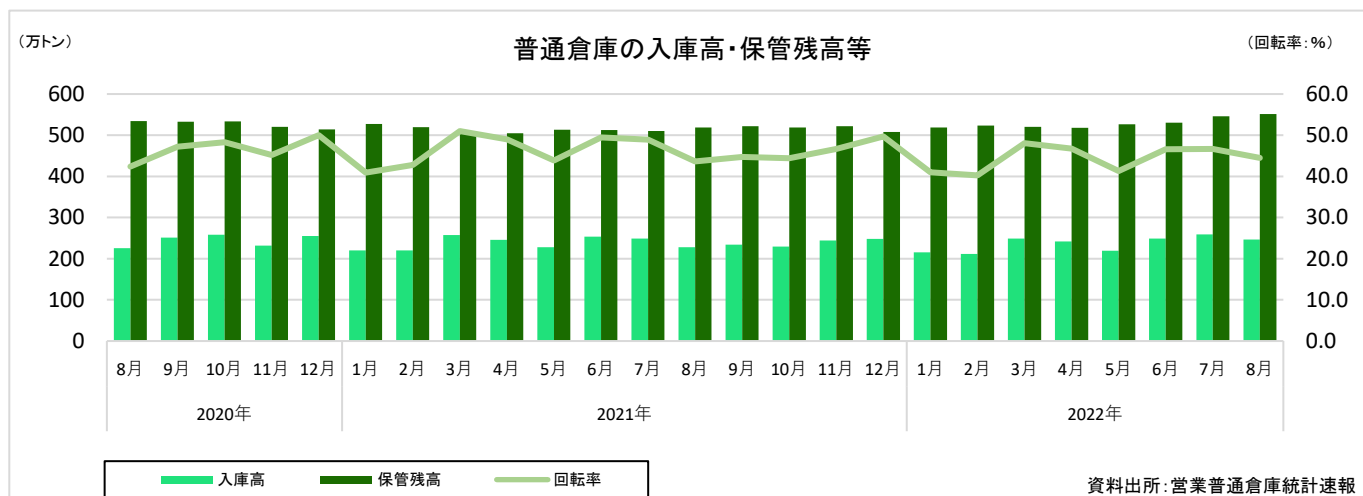
8月の主要旅行業者(45社)の取扱額は、国内旅行1,581億円(対前年同月比127.5%増加)、海外旅行343億円(対前年同月比521.8%増加)、外国人旅行取扱額18億円(対前年同月比65.4%減少)となった。



4. その他

(1) 倉庫

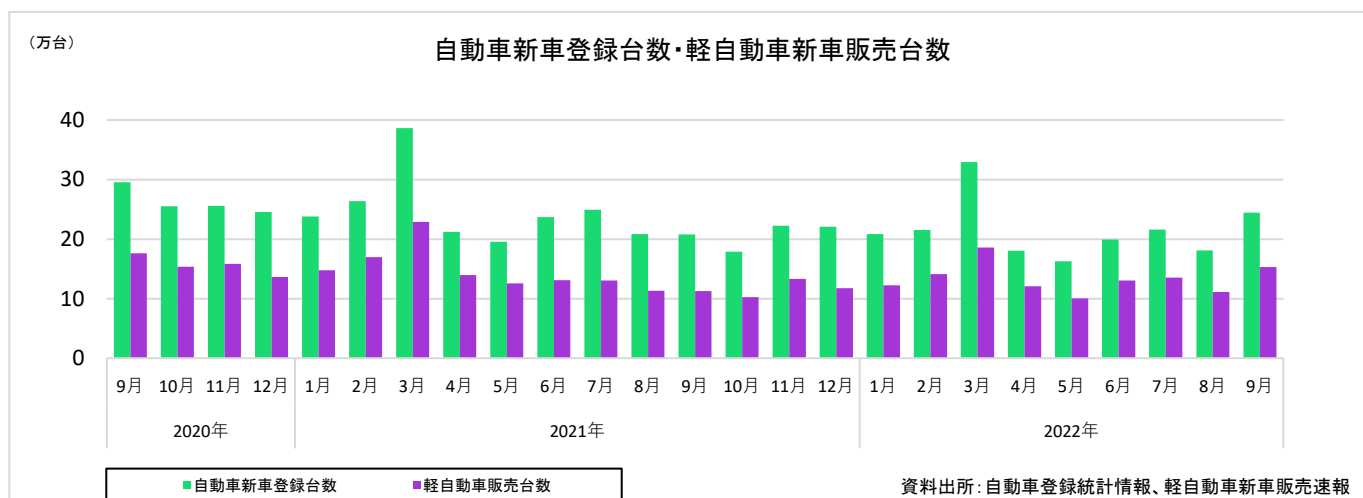
8月の普通倉庫の入庫高は247万トン（対前年同月比8.2%増加）、保管残高は552万トン（対前年同月6.4%増加）、回転率44.5%となった。



(2) 自動車新車登録台数、軽自動車販売台数

9月の自動車新車登録台数は24万台（うち貨物車登録台数3万台、旅客車登録台数21万台）となった。

9月の軽自動車販売台数は15万台となった。



(3) 自動車保有車両数

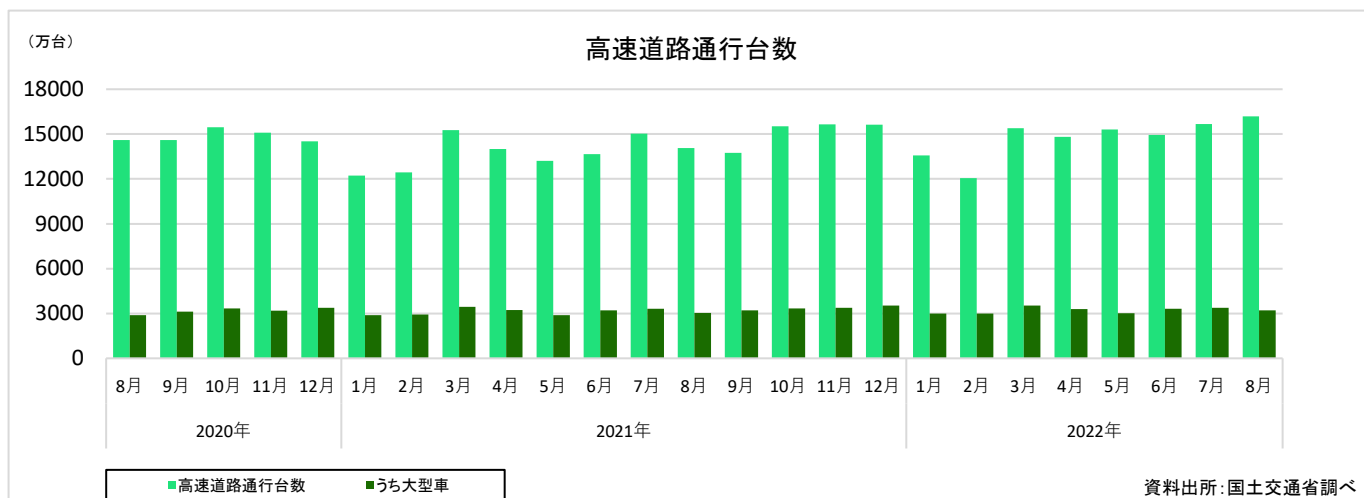
8月の自動車保有車両数は8,250万台となった。

(4) 高速道路通行台数

8月の高速道路通行台数は16,183万台（対前年同月比15.1%増加）となった。

そのうち、大型車通行台数は3,216万台であった。

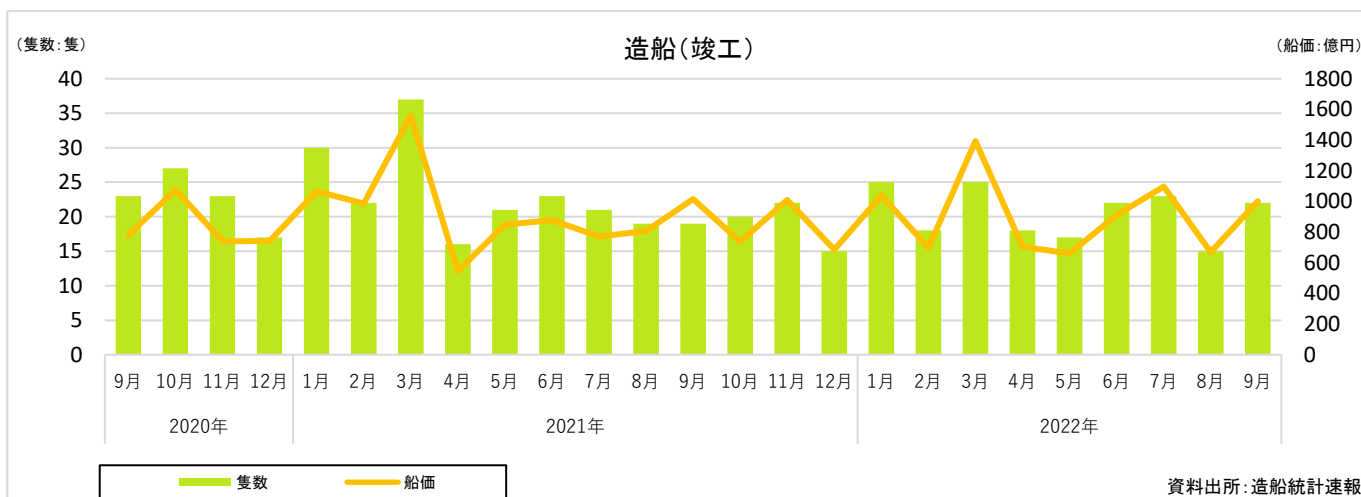
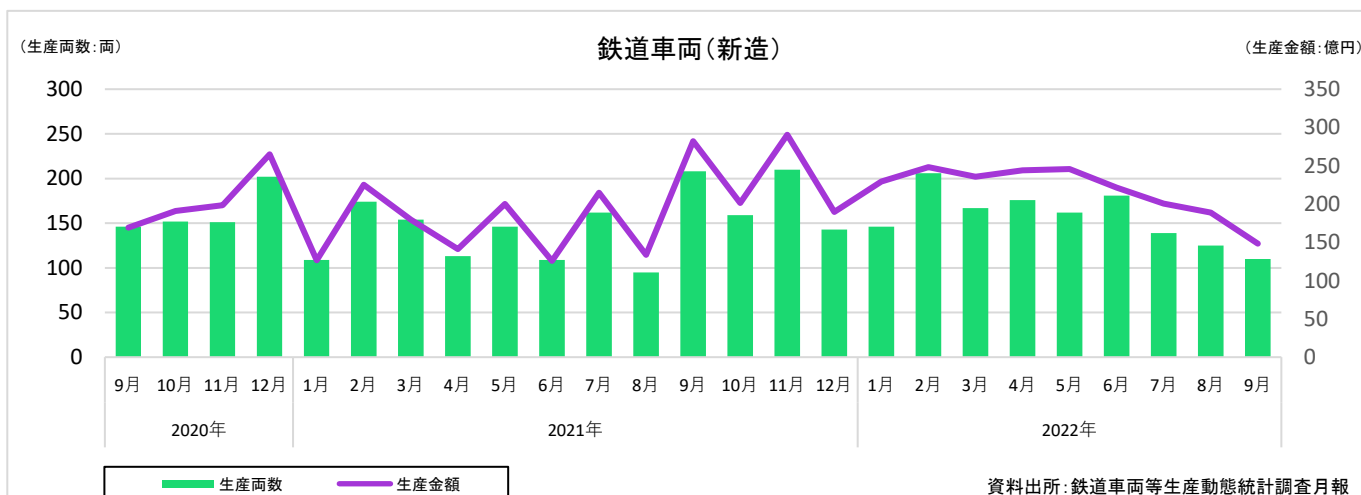
また、東名高速道路通行台数は1,293万台であった。



(5) 鉄道車両、造船

9月の鉄道車両（新造）の生産両数及び生産金額は110両、148億円となった。

9月の造船（竣工）の隻数、トン数及び船価は22隻、783,592G/T、1,001億円となった。

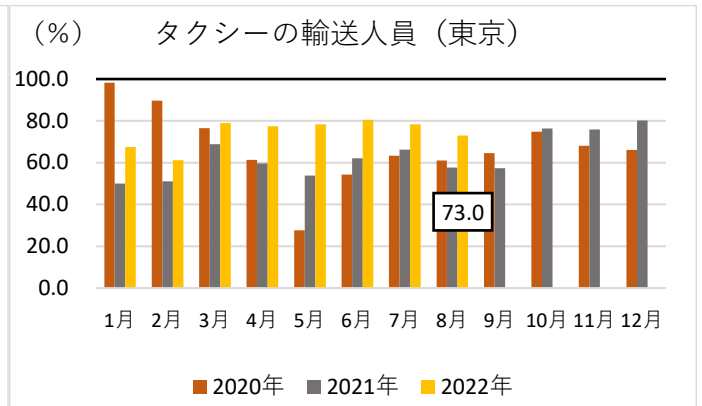
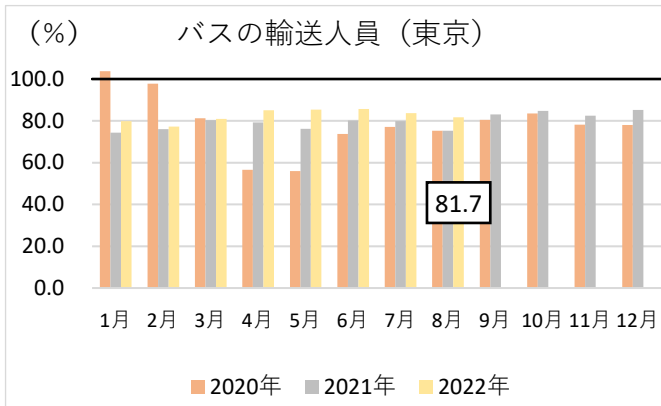


(参考) 旅客輸送の対 2019 年同月比について

(1) バス・タクシー

8月のバス（東京均一制区間を運行する乗合事業者（10社））の対2019年同月比は81.7%となった。

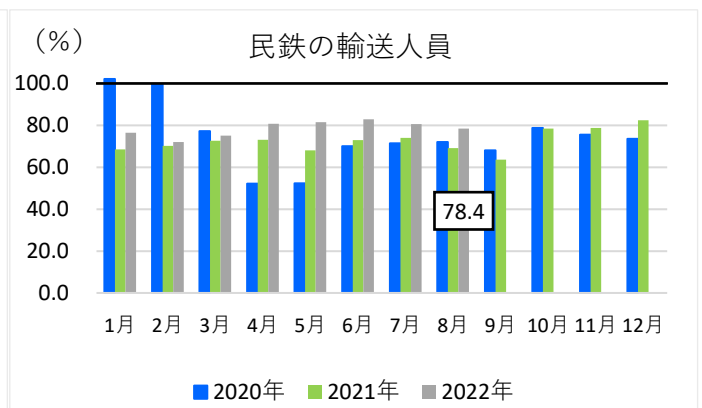
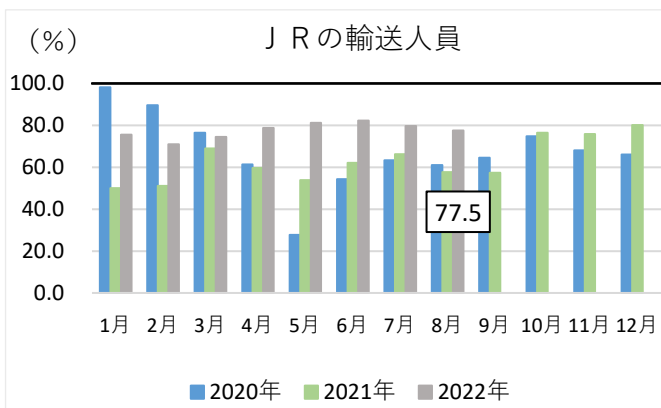
8月のタクシー（東京都（島しょを除く）の全社）の対2019年同月比は73.0%となった。



(2) 鉄道

8月のJRの対2019年同月比は77.5%となった。

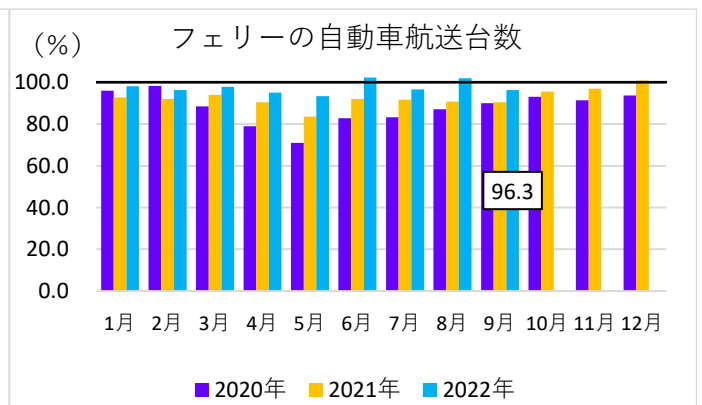
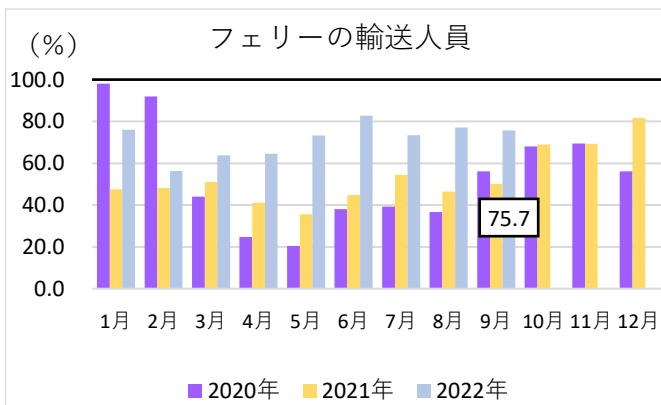
8月の民鉄の対2019年同月比は78.4%となった。



(3) フェリー

9月の長距離フェリーの対2019年同月比は75.7%となった。

9月の自動車航送台数の対2019年同月比は96.3%となった。



(4) 航空

9月の国内線の対2019年同月比は76.9%となった。

9月の国際線の対2019年同月比は40.6%となった。

